

Smart Construction®



Smart Construction Fleet モバイルアプリ取扱説明書



● 本製品をご使用になる前に必ず本書をお読みください。

2025.1
Ver5.0-0006

本書をお読みいただく前に

■ はじめにお読みください

- ・本書はSmart Construction Fleetの機能について説明するものです。
 - ・本書では、表示単位に国際単位系(SI) を使用しています。本書の説明、数値およびイラストなどは、本書を作成した時点での情報に基づいております。
 - ・ご不明な点やお気づきの点がありましたら、SMART CONSTRUCTION サポートセンターにお問い合わせください。
 - ・契約条件、保証、責任の内容について、アプリケーションソフトウェア利用規約を理解のうえアプリをご使用ください。
 - ・アプリの画面や表示の内容は、アップデートにより変化する場合があります。本書に記載されている内容と、アプリの画面に表示される内容に差異がある場合は、アプリの表示に従って操作してください。
- そのほか、本書に記載されている会社名、製品名などは、一般に各社の商号、登録商標または商標です。

本書をお読みいただく前に	
1 システム概要	1
2 準備するもの・推奨動作環境	2
3 モバイルアプリ	3
3.1 ログイン	3
3.1.1 Web管理画面における操作	3
3.1.2 モバイルアプリにおける操作	4
3.1.3 ログイン例（車両：ショベル、役割：積込場でログインする場合）	6
3.1.4 ログイン例（車両：ダンプ、役割：運搬でログインする場合）	7
3.1.5 各メニュー画面上部/グループ設定から二次元コードを生成した場合	8
3.1.6 車両設定から二次元コードを生成した場合	9
3.1.7 前回ログイン時の情報から一部変更する方法	10
3.2 車両登録	12
3.3 モード切替	13
3.3.1 標準モード	14
3.3.2 簡易モード	17
3.3.3 簡易モードで無効になる機能	18
3.4 地図画面	19
3.5 業務区分	20
3.6 サブメニュー	21
3.7 ミニマップ	22
3.8 積込・荷降の手動カウント	22
3.9 任意地点での作業履歴登録	24
3.10 土質変更	25
3.11 建機を作業地点に所属させる	26
3.12 アラート地点登録	28
3.13 アラート表示	29
3.14 メッセージ送信(モバイルアプリ間)	31
3.15 メッセージ一括送信	32
3.16 接近警告	33
3.17 接近通知	34
3.18 ドライブレコーダー	36
3.19 作業履歴確認	37
3.20 サイクルタイム表示	38
3.21 運土中アイコン表示	39
3.22 カメラビューア	40
3.23 ウェイポイント誘導	41
3.24 ルート逸脱警告	43

3.25	位置飛び通知	44
3.26	設定	45
4	Smart Construction Fleet Deviceモード	47
4.1	ログイン	47
4.1.1	同一コードで複数の専用デバイスにログインする場合	48
4.1.2	異なるコードで専用デバイスにログインする場合	49
4.2	所属地点設定(専用デバイス)	50
4.3	ログアウト	51
4.4	SMART CONSTRUCTION Fleet Device(SCFD)モードとモバイルアプリの違い	52
5	問い合わせ先	54
	改訂履歴	57

1 システム概要

■ Smart Construction Fleetの使用を開始するために

「Smart Construction Fleet」は、ダンプトラックや油圧ショベルやブルドーザの位置を、共有・管理することが可能なアプリケーションです。

「Smart Construction Fleet」を使用することにより、建機のオペレーターはどのダンプトラックがどの位置にいるのか、ダンプトラックのドライバーは建機が現場内のどの位置にあり、積込荷降をどの位置ですれば良いのか、地図上で分かりやすく把握できます。

リアルタイムビューア、建機オペレーター向けの車両接近通知機能やダンプドライバー向けのアラート機能、積込・荷降回数のカウント、ペイロードシステムの積込結果表示機能、作業履歴表示、走行履歴の表示、iOSアプリやAndroidアプリとの連携といった機能を備えています。

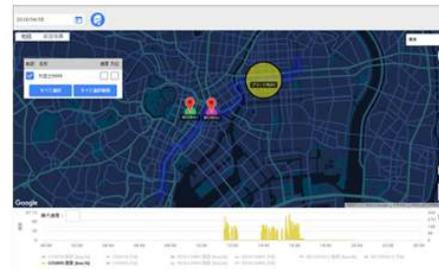
1 建機・ダンプ・誘導員の位置情報をパソコンでリアルタイムに確認できます。



2 接近通知機能によって、建機オペレータや誘導員はダンプが接近している事がわかります。



3 走行履歴の表示 日々のダンプの走行履歴を管理できます。



4 作業履歴の表示 日々の積込荷降作業の履歴を管理できます。



5 ダンプ情報登録 ⇒ペイロードシステム連携 外部のペイロードシステムを利用し記録した積込履歴をWeb管理画面に残す事ができます。

ダンプID	ダンプ名	登録日時	積込回数	積込量	積込位置
20180101-001	ダンプトラック	2018/01/01 10:00	5	1000	A
20180101-002	ダンプトラック	2018/01/01 11:00	3	600	B
20180101-003	ダンプトラック	2018/01/01 12:00	2	400	C

2 準備するもの・推奨動作環境

■ 準備するもの



Smart Construction Fleetが
動作可能なパソコン



Smart Construction Fleet の
モバイルアプリが入ったスマートフォン

or



Smart Construction Fleet Device

■ Web管理画面の推奨動作環境



←よりGoogle Chromeをインストールし、アクセスして下さい

モバイルアプリの推奨動作環境(動作確認済端末)

【iOS】

OS16.4,17.2

・スマートフォン

iPhoneSE(第3世代)

・タブレット

iPad : 対象外

【Android】

OS12,13

・スマートフォン

moto g64 5G

・タブレット

Lenovo Tab M10 Plus (3rd Gen) ZAAM0094JP

注 記

推奨動作環境外での安定動作は保証できかねますので、ご了承ください。

3 モバイルアプリ

3.1 ログイン

Web管理画面にて現場作成後、ログインする手順について説明します。

3.1.1 Web管理画面における操作

■ 二次元コードを生成する

各メニュー画面上部からの場合



ログインコードボタンをクリックする



車両設定画面からの場合



グループ設定画面からの場合



二次元コードをどの画面から生成するかによって
アプリに連携される情報が異なります。

- ・各メニュー画面上部 → 施工現場情報
- ・車両設定画面 → 施工現場情報、車両情報
- ・グループ設定画面 → 施工現場情報、グループ情報

施工現場情報、車両情報、役割情報、グループ情報が揃うことで
ログインできます。

不足している情報は、アプリログイン時に選択できます。



● 車両の役割情報はログインコード表示画面から指定できます

● 二次元コードが表示されます

● URLリンクをモバイル端末で開くこともログイン可能です

● 二次元コードの印刷やPDF出力が可能です

● 二次元コードをメールで送信することが可能です

3.1.2 モバイルアプリにおける操作

■ 二次元コードを読み込む

1. 「二次元コードログイン」をタップ
2. 二次元コードを読み込む
二次元コードの読み込みに成功すると、次の画面に移ります



- ・役割の詳細については、別紙「SCFleet_新Ver_役割について.xlsx」をご確認ください。
- ・グループ化の詳細については、別紙「SCFleet_新Ver_グループ化について.xlsx」をご確認ください。

ログイン情報				遷移先
施工現場	車両	役割	グループ	
○				車両種類選択画面へ遷移する
○	○			役割選択画面へ遷移する
○		○		車両種類選択画面へ遷移する
○			○	車両種類選択画面へ遷移する
○		○	○	車両種類選択画面へ遷移する
○	○	○		所属グループ選択画面へ遷移する ※管理画面でグループ設定がされていない場合はスキップします
○	○	○	○	ログインし、走行中画面へ遷移する



各選択画面右上の  をタップすることで、二次元コードを読み取り、情報を取得することが可能です。
各選択画面でスキャン可能な二次元コードは下記の通りです。

選択画面	スキャン可能な二次元コード
車両種類選択画面	<ul style="list-style-type: none"> ・施工現場情報 + 車両情報 ・施工現場情報 + 車両情報 + 役割情報
車両選択画面	<ul style="list-style-type: none"> ・施工現場情報 + 車両情報 ・施工現場情報 + 車両情報 + 役割情報
役割選択画面	<ul style="list-style-type: none"> ・施工現場情報 + 役割情報 ・施工現場情報 + 所属グループ情報 + 役割情報 ・施工現場情報 + 車両情報 + 役割情報
所属グループ選択画面	<ul style="list-style-type: none"> ・施工現場情報 + 所属グループ情報 ・施工現場情報 + 所属グループ情報 + 役割情報



以下の場合には二次元コードを読み込むことができません。

- ・各選択画面でスキャン可能な二次元コード以外をスキャンした場合
- ・スキャンした情報が既に取得済みで、スキャンした情報と取得済みの情報の内容が不一致の場合

例)

役割情報(A)が既に取得済みの状態の時、所属グループ選択画面で二次元コード(施工現場情報 + 所属グループ情報 + 役割情報(B))をスキャンした場合

3 モバイルアプリ

- 画面に沿ってログインに必要な情報を入力し、すべて入力が完了するとログインができ、その後は走行中画面へ遷移する



3.1.3 ログイン例（車両：ショベル、役割：積込場でログインする場合）

※施工現場情報のみを含む二次元コードを使用した例

- 「二次元コードログイン」をタップ
- 二次元コードを読み込む
- ショベルアイコンをタップ
- ログインする車両名をタップ
車両名で検索も可能です
- 「積込場」をタップ
- 所属グループを選択
Web側でグループ情報が設定されていない場合、グループ選択画面をスキップします
- 「確定」をタップ





3.1.4 ログイン例（車両：ダンプ、役割：運搬でログインする場合）

※施工現場情報のみを含む二次元コードを使用した例

1. 「二次元コードログイン」をタップ
2. 二次元コードを読み込む
3. ショベルアイコンをタップ
4. ログインする車両名をタップ
車両名で検索も可能です
5. 「運搬」をタップ
6. 所属グループを選択
Web側でグループ情報が設定されていない場合、グループ選択画面をスキップします
7. 「確定」をタップ





3.1.5 各メニュー画面上部/グループ設定から二次元コードを生成した場合

「おまかせ」を選択している場合、一部の車両種類において、モバイルアプリで役割を選択する手順を省くことができます。



車両種類	自動選択される役割
ダンプ	運搬
クローラダンプ	運搬
アーティキュレートダンプ	運搬
リジッドダンプ	運搬
モータースクレーパ	ログイン時に指定
トラクター	ログイン時に指定
タンクローリ	ログイン時に指定
ミキサー	ログイン時に指定
ごみ収集車	ログイン時に指定
低床トレーラー	ログイン時に指定
バス	その他
ワンボックス	その他
商用バン	その他
ショベル	ログイン時に指定
ホイールローダ	ログイン時に指定
ブルドーザ	ログイン時に指定
モーターグレーダ	その他
ロードローラ	その他
フォークリフト	その他
ロータリー車	ログイン時に指定
除雪トラック	運搬
道路パトロール車	その他
誘導員	その他
カメラ	その他



3.1.6 車両設定から二次元コードを生成した場合

一部の車両種類において役割が自動で選択された状態になります。

役割が選択されたログインコードを読み取ることでモバイルアプリで役割を選択する手順を省くことができます。

ダンプの場合



モーターグレーダの場合



車両種類	自動選択される役割
ダンプ	運搬
クローラダンプ	運搬
アーティキュレートダンプ	運搬
リジッドダンプ	運搬
モータースクレーパ	ログイン時に指定
トラクター	ログイン時に指定
タンクローリ	ログイン時に指定
ミキサー	ログイン時に指定
ごみ収集車	ログイン時に指定
低床トレーラー	ログイン時に指定
バス	その他
ワンボックス	その他
商用バン	その他
ショベル	ログイン時に指定
ホイールローダ	ログイン時に指定
ブルドーザ	ログイン時に指定
モーターグレーダ	その他
ロードローラ	その他
フォークリフト	その他
ロータリー車	ログイン時に指定
除雪トラック	運搬
道路パトロール車	その他
誘導員	その他
カメラ	その他



3.1.7 前回ログイン時の情報から一部変更する方法

日々ダンプが変わる場合などにも柔軟に対応可能です。

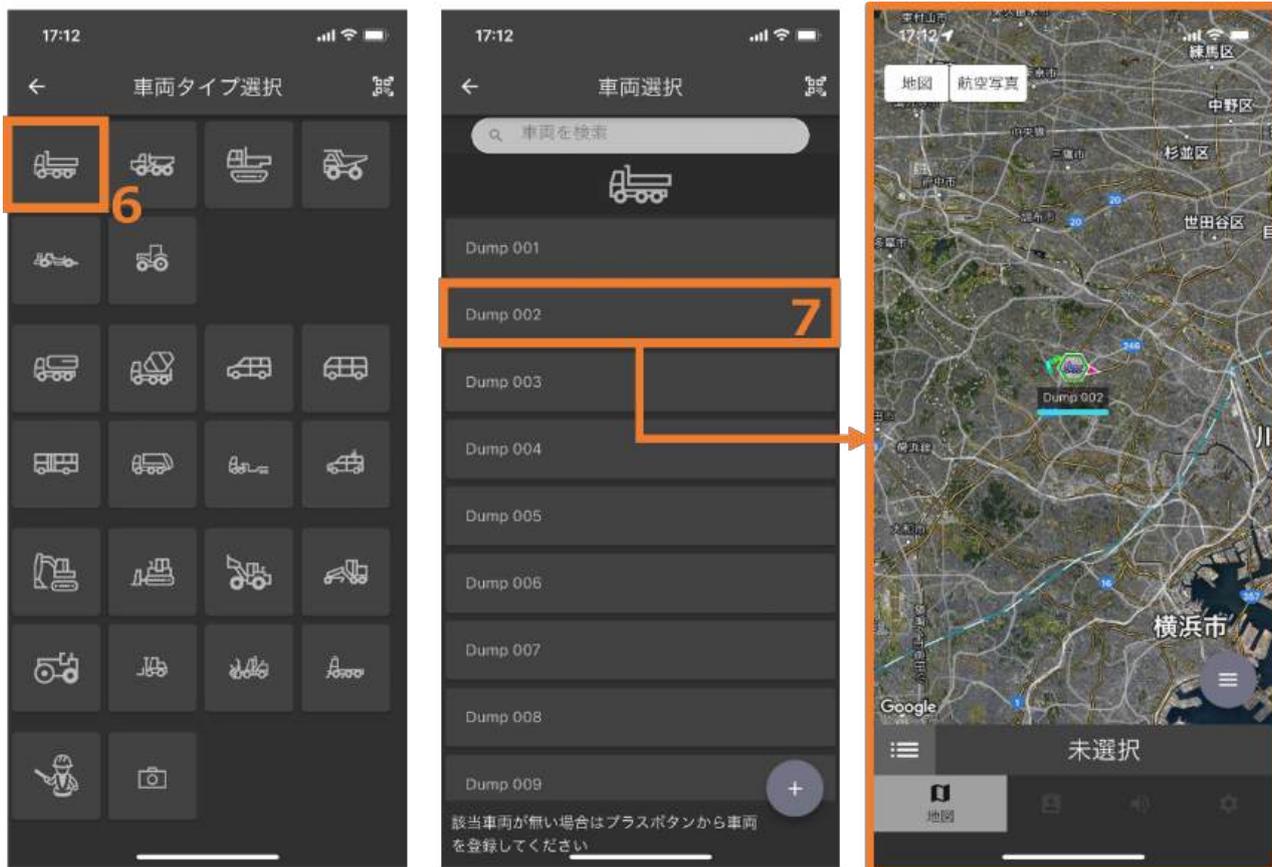
各種チェックボックスのON/OFF状態は次回ログイン時に引き継がれます。

■ 車両情報のみ変更したい場合

1. 「前回情報から変更してログイン」にチェックを入れる
初期状態で、チェックが入った状態になっています
2. 「ログイン」をタップする
3. 「車両役割情報」のチェックを外す
4. 「所属グループ情報」のチェックを外す
5. 「前回情報から変更してログイン」をタップする



6. ダンプのアイコンをタップする
7. 「Dump 002」をタップする
ログイン完了です。



【参考】次回ログイン時の画面



チェックのON/OFF状態が引き継がれます

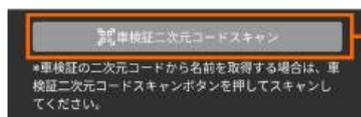
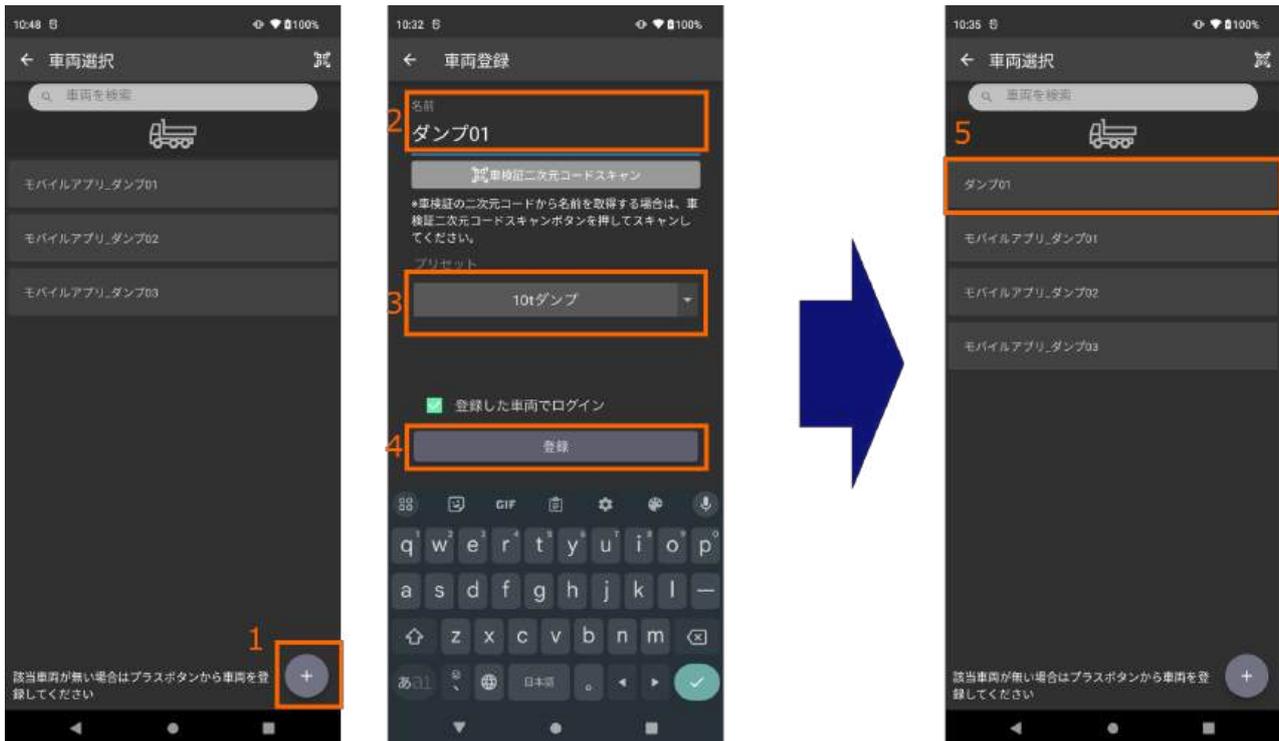
3.2 車両登録

1. ログイン時の車両選択画面で右下に表示される「+」をタップする
2. 登録したい車両の名前を入力する
3. プリセット値を選択する

4. 「登録」をタップする

「登録した車両でログイン」にチェックを入れてからタップすると、そのままログインができます。

5. 登録した車両が車両選択画面に表示される



※「車検証二次元コードスキャン」をタップし、車検証の二次元コードを読み込むことで名前に車両番号を反映することができます。



3.3 モード切替

初めてお使いの方でもモバイルアプリを直感的に使用できるよう、機能を絞った簡易モードを用意しております。

標準モードは全ての機能が使用できます。

1. 標準モードと簡易モードを切り替える

初期状態は標準モードが選択されています。

同じ二次元コードでログインしている間はモード切替画面は表示されません。

新たな二次元コードでログインした場合には、モード切替画面が表示されます。

3 モバイルアプリ

2. 選択したモードで利用開始する

簡易モードは、標準モードに比べ機能が制限されます。

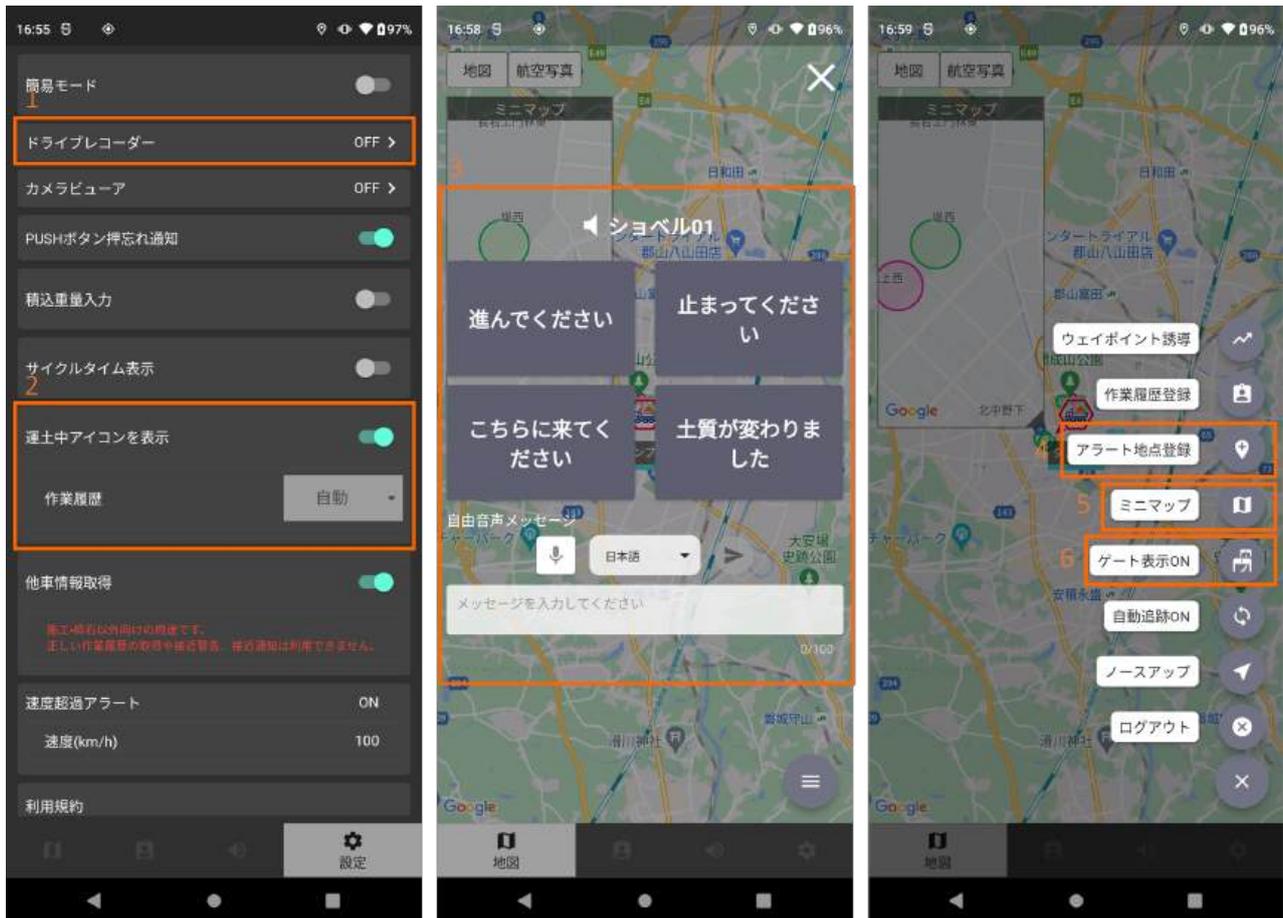
ログイン後にモード切替も可能ですので、利用状況にあわせてお好みで選択ください。



3.3.1 標準モード

以下の機能は、標準モードでのみ利用可能な機能です。

- すべての役割で共通
- 1. ドライブレコーダー
- 2. 運土中アイコン表示
- 3. 音声メッセージ送信
- 4. アラート地点登録
- 5. ミニマップ
- 6. ゲート表示ON/OFF



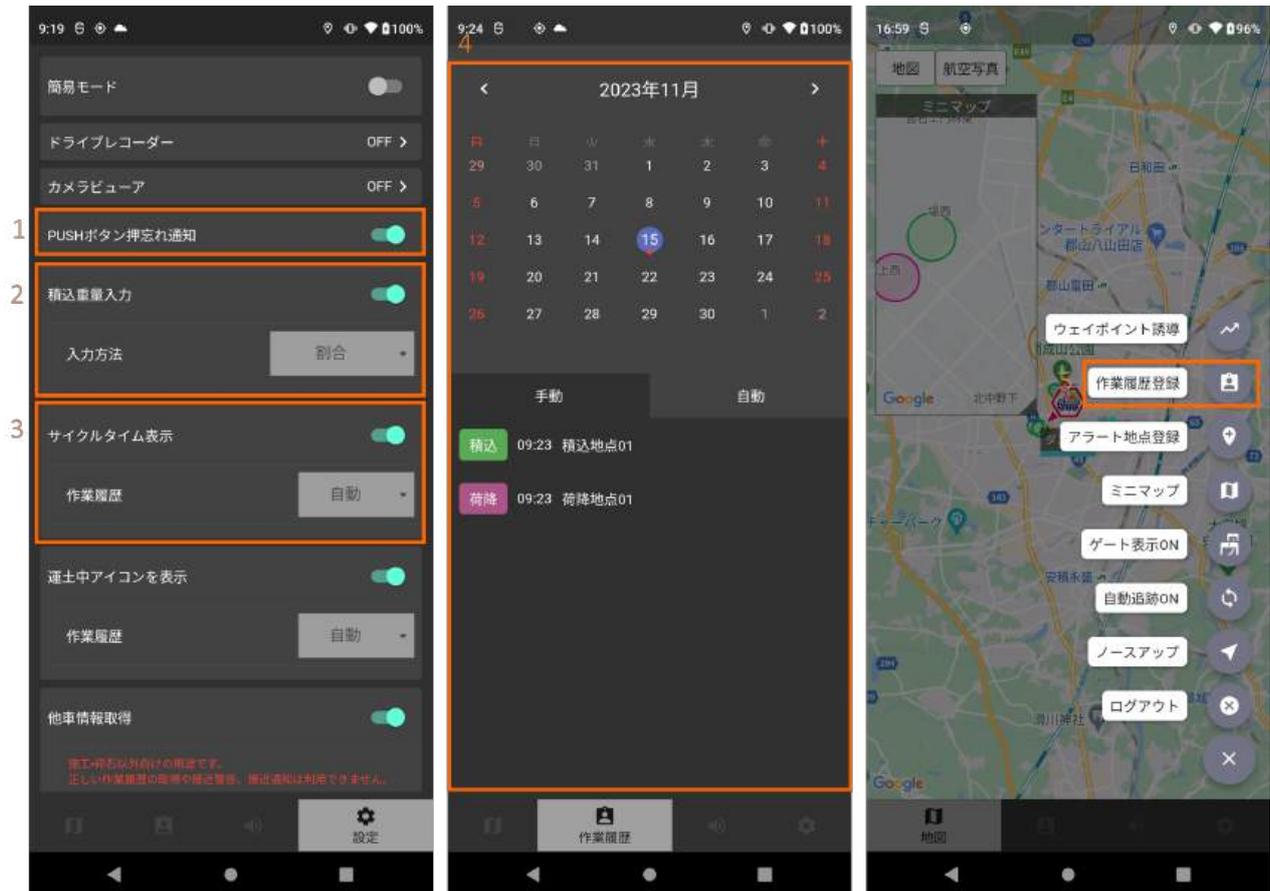
以下の機能は、標準モードでのみ利用可能な機能です。

■ 役割：運搬

1. PUSHボタン押し忘れ通知
2. 積込重量入力
3. サイクルタイム通知
4. 作業履歴確認
5. 作業履歴登録

任意の場所で手動作業履歴を登録可能な機能です。

積込荷降地点に進入した場合は簡易モードでも作業履歴登録が可能です。



以下の機能は、標準モードでのみ利用可能な機能です。

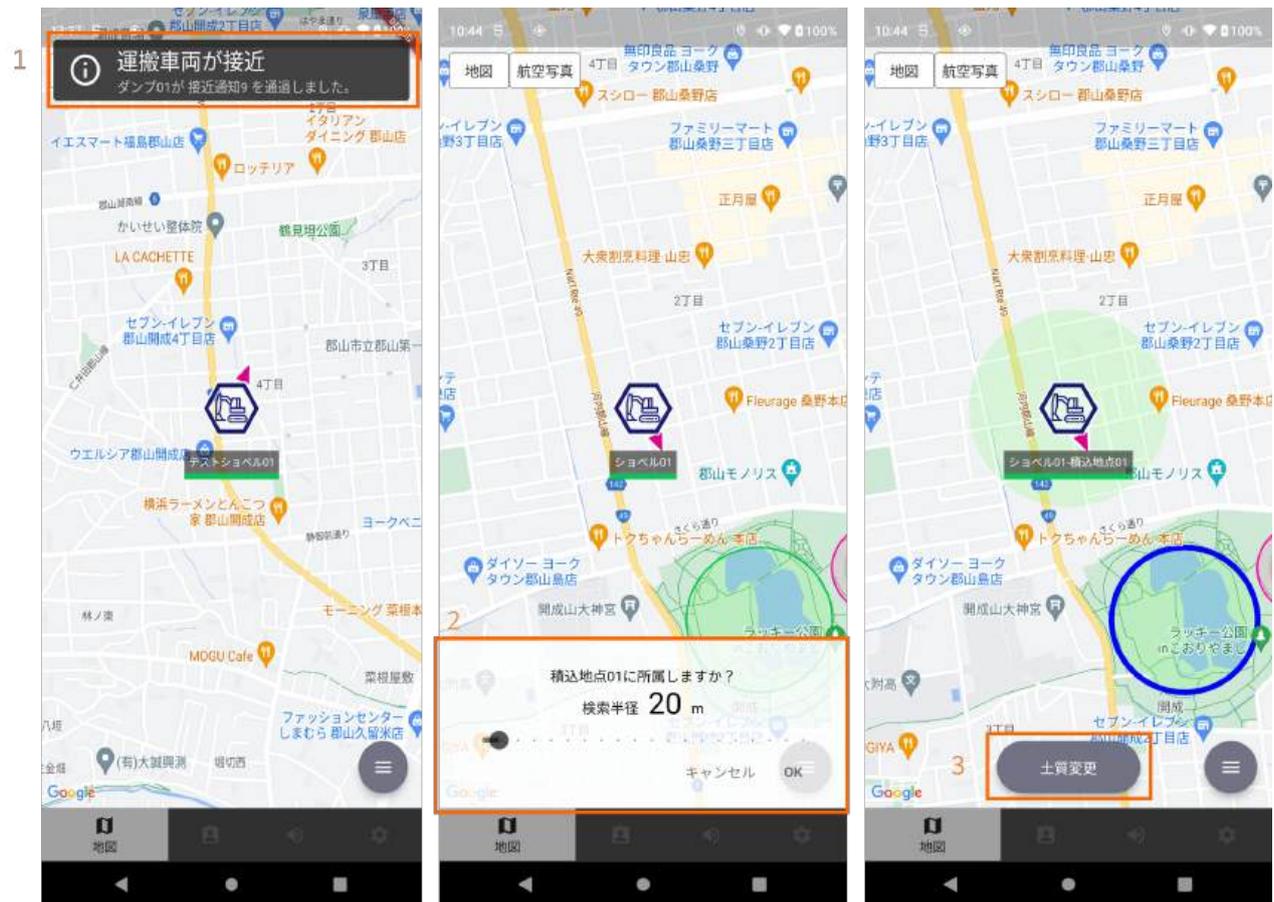
■ 役割：積込場・荷降場

1. 接近通知
2. 所属地点変更

積込荷降地点に所属することで、自車を作業地点として扱うことができます。

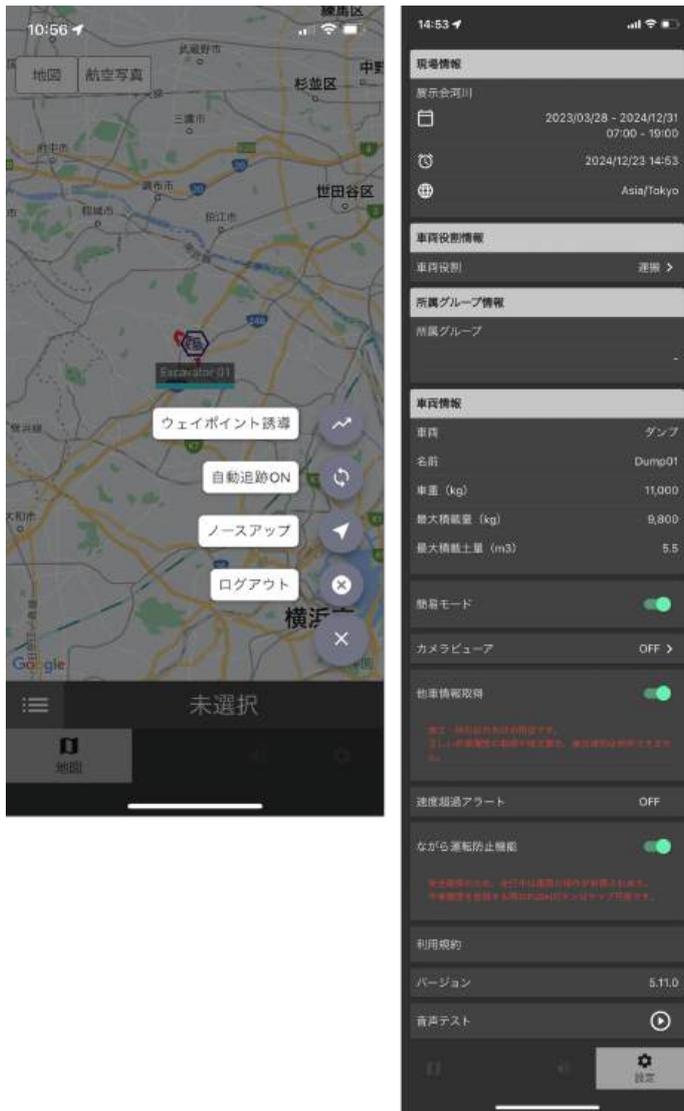
3. 土質変更(役割：積込場のみ)

あらかじめ、Web管理画面「土質」メニューにて登録した土質への変更ができます。



3.3.2 簡易モード

以下は、簡易モードにおいて利用可能な機能です。(例：役割：運搬でログインした画面)



3.3.3 簡易モードで無効になる機能

簡易モードにおける仕様	
すべての役割	
ドライブレコーダー	設定画面において設定を非表示
運土中アイコン表示	アイコンの非表示、設定画面において設定を非表示
音声メッセージ送信	他車アイコンをタップしても無反応
アラート地点登録	地図画面サブメニューにおいてボタン非表示
ミニマップ	地図画面サブメニューにおいてボタン非表示
ゲート表示ON/OFF	地図画面サブメニューにおいてボタン非表示
役割：運搬	
PUSHボタン押し忘れ通知	設定画面において設定を非表示
積込重量入力	設定画面において設定を非表示
サイクルタイム通知	設定画面において設定を非表示
作業履歴確認	走行中画面タブ内の作業履歴アイコン非表示

簡易モードにおける仕様	
作業履歴登録	地図画面サブメニューにおいてボタン非表示 ※作業地点に進入した際は作業履歴登録が可能（土質は表示されない）
役割：積込場・荷降場	
接近通知	接近通知を非表示
所属地点変更	地点をタップしても無反応
土質変更（役割：積込場のみ）	土質変更ボタンを非表示

3.4 地図画面

モバイルアプリもしくはSmart Construction Fleet Deviceでログインしている、車両や人の位置情報をリアルタイムに確認できます。

自車は六角形のアイコン、他車は丸いアイコンで表示されます。

オンロードダンプとしてログインしている場合、車両の枠の色は管理画面で車両登録時に指定した色になります。

車両名の下の色で自車の役割を確認することができます。

運搬：水色、積込場：緑、荷降場：ピンク、その他：グレー

特定のグループに所属している場合、

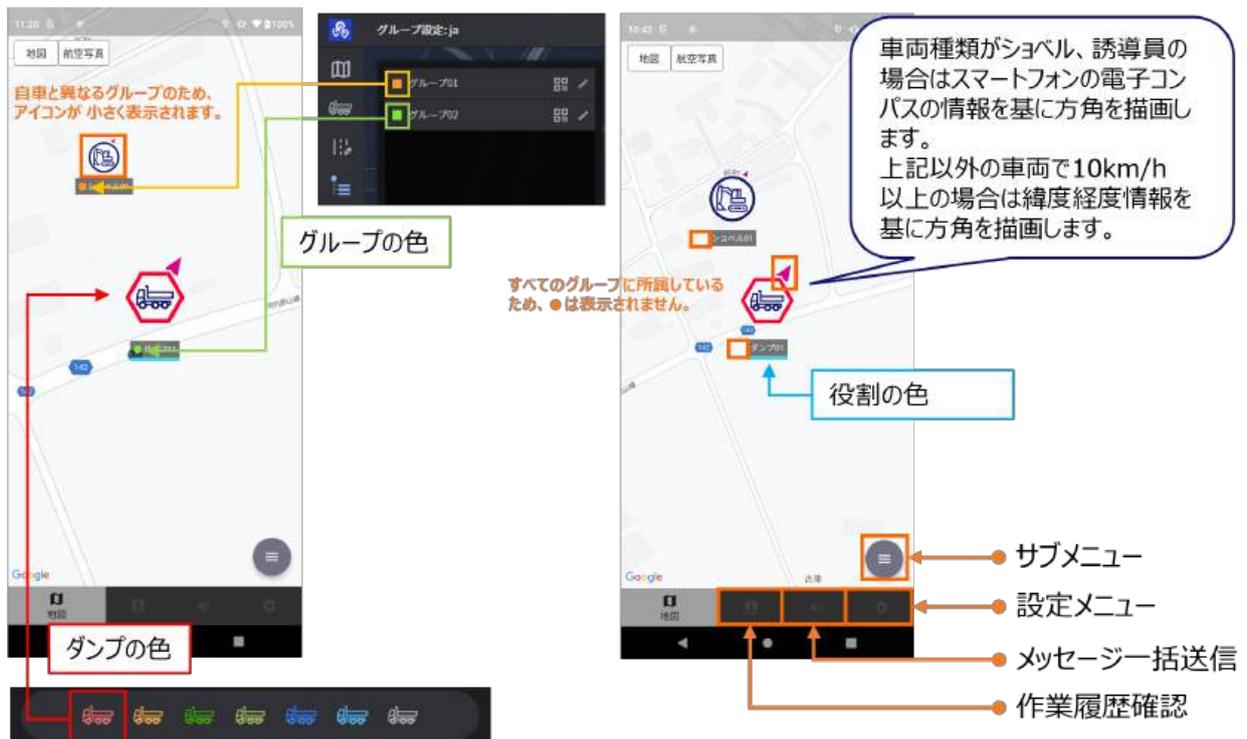
アイコンの下にある車両名の先頭についている●に管理画面で設定したグループの色が反映されます。

すべてのグループに所属している場合は、●は表示されません。

自車と異なるグループに所属している他車は、アイコンが小さく表示されます。



- ・役割の詳細については、別紙「SCFleet_新Ver_役割について.xlsx」をご確認ください。
- ・グループ化の詳細については、別紙「SCFleet_新Ver_グループ化について.xlsx」をご確認ください。



3.5 業務区分

モバイルアプリにて、作業員自身で作業状態を記録するための機能です。

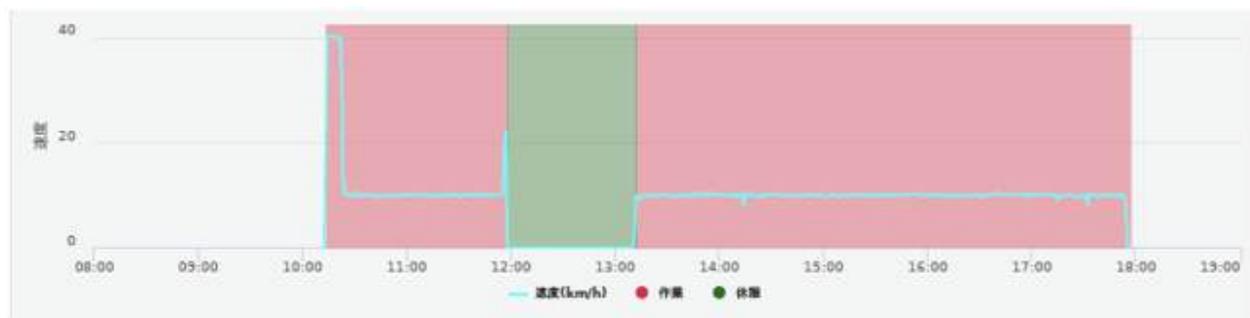
車両の役割に依存せず利用可能です。予め管理画面側で機能をONにしておく必要があります。

業務区分の編集や、運転車両日報の確認方法については管理画面ユーザガイドを確認ください。

【参考：モバイルアプリにおける業務区分選択手順】

任意のタイミングで業務区分を切替

→切り替えた結果は、管理画面「実績」メニューから出力可能な「運転車両日報」に反映されます



3.6 サブメニュー



カメラビューア表示/非表示 切替

※設定画面内カメラビューア設定がONの時のみ
カメラビューアの表示・非表示を切り替えます。
※詳しくは「カメラビューア」をご確認ください。

ウェイポイント誘導

誘導路の登録、完了を行います。
※詳しくは「ウェイポイント誘導」をご確認ください。

作業履歴登録 ※役割「運搬」のみ

任意の場所で作業履歴の登録ができます。
※詳しくは「任意地点での作業履歴登録」をご確認ください。

アラート地点登録

アラート地点の登録ができます。
※詳しくは「アラート地点登録」をご確認ください。

ミニマップ表示/非表示 切替

ミニマップの表示・非表示を切り替えます。
※詳しくは「ミニマップ」をご確認ください。

ゲート表示/非表示 切替

メイン地図、ミニマップのアラート地点（ゲート方式）、
接近通知地点（ゲート方式）の表示・非表示を切り替えます。

自車位置自動追跡機能ON/OFF 切替

ONの場合、常に自車が地図の中心に表示されます。

地図表示 ノースアップ/ヘディングアップ 切替

ノースアップ(北が上になる表示)と
ヘディングアップ(進行方向が上になる表示)を切り替えます。

ログアウト

ログアウトを行います。

表示/非表示切替

サブメニューの表示/非表示を切り替えます。

アプリログイン/ログアウト時に、以下の設定情報が保持されます。

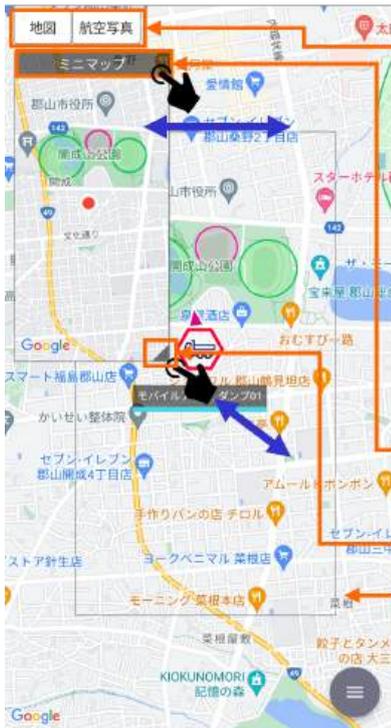
[設定情報を保持する]

- ・ ミニマップ
- ・ ゲート表示ON/OFF
- ・ カメラビューア表示ON/OFF

[設定情報を保持しない]

- ・ 自動追跡ON/OFF
- ・ ノースアップ/ヘディングアップ

3.7 ミニマップ



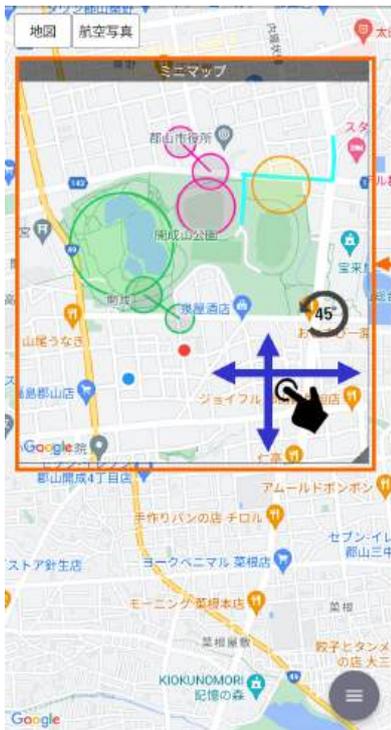
メイン地図とともにミニマップの標準地図と航空写真の地図を切り替えることが可能です。



ミニマップの灰色部分をタップしたまま移動させることで、ミニマップの配置の変更が可能です。

ミニマップ右下の  をタップしたまま移動させることでミニマップのサイズの調整が可能です。

 ミニマップの表示範囲は、メイン地図に表示されている黒枠の範囲内となります。



ミニマップ内は、表示位置を自由に移動することが可能です。

ミニマップ内を2本指で操作（ピンチイン/ピンチアウト）することでミニマップ内の拡大・縮小ができます。
また、ミニマップ内を2本指で回転させることで、ミニマップ内を回転させることができます。

ミニマップに表示されるものは以下の通りです。

- ・自車マーカー
- ・他車マーカー
- ・走行ルート
- ・積込/荷降作業地点
- ・積込/荷降接近通知地点（単独、ゲート方式）
- ・アラート地点（単独、ゲート方式）

3.8 積込・荷降の手動カウント

作業履歴(積込荷降履歴)を記録します。

役割「運搬」でログインした時のみ、作業履歴登録が可能です。

モバイルアプリでログインした状態で積込荷降作業判定領域に進入し、PUSHボタンを押すことで作業履歴を記録します。

1. 積込(荷降)エリアに進入する
2. PUSHボタンが表示されるため、タップする
 - (1) 押し忘れ防止のため「ボタンを押してください」という音声流れます。
設定画面の「PUSHボタン押し忘れ通知」にて、ON/OFFの設定が可能です。
 - (2) 必要に応じ、プルダウンから積込土質変更が可能です。
3. 「+1」が表示され、手動カウントされる
 - (1) ボタンが表示されている状態で地図を見たい場合、「×」をタップでPUSHボタンが縮小されます。
 - (2) 左下のボタンで再度PUSHボタンを表示させることができます。



補足説明

作業地点はグループに所属することができます。

作業地点がモバイルアプリに表示されて作業履歴を登録できるのは、全てのグループに所属している、または、モバイルアプリのログイン車両と同じグループに所属している場合のみとなります。

メモ

・役割の詳細については、別紙「SCFleet_新Ver_役割について.xlsx」をご確認ください。

・グループ化の詳細については、別紙「SCFleet_新Ver_グループ化について.xlsx」をご確認ください。

■ 積込重量入力の設定について



手動作業履歴登録のみ割合/総重量/正味積載重量の入力が可能です。
積込重量割合/総重量/正味積載重量は管理画面（作業履歴）のCSVファイルにのみ保存されます。

設定画面にて積込重量入力の設定が可能です。



1. 本機能のON/OFFを設定する
2. 積載重量の入力値（割合/総重量/正味積載重量）を設定可能

- (1) 積込重量の割合(%)を入力
積込重量を10刻みで入力（選択肢：10,20,30…100）
- (2) 総重量をキーボード入力
車重を含めた重量を入力
- (3) 正味積載重量をキーボード入力
車重を含めない、積載重量のみを入力

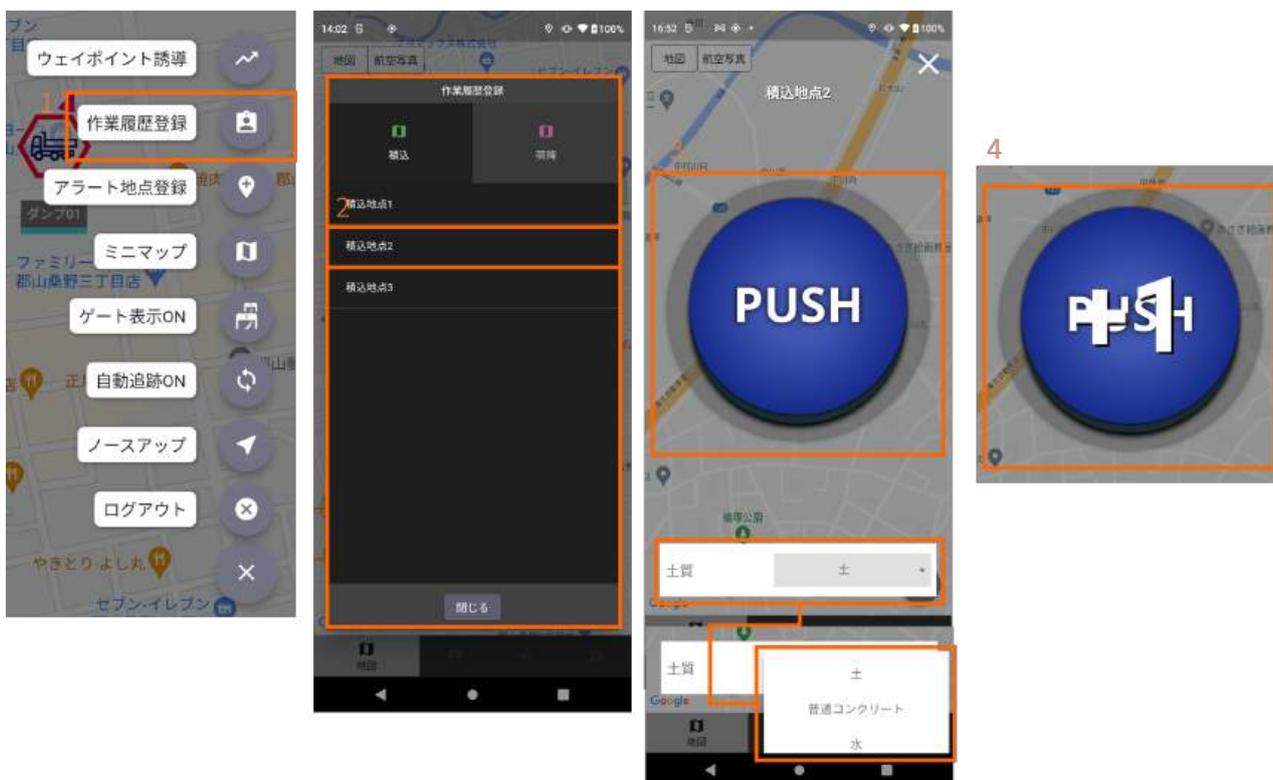


3.9 任意地点での作業履歴登録

積込荷降作業判定領域に進入せずに手動で作業履歴登録をすることが可能です。

役割「運搬」でログイン時のみ利用可能です。

1. サブメニューから「作業履歴登録」をタップする
2. 作業地点一覧から作業履歴を登録したい作業地点をタップする
積込作業地点/荷降作業地点の一覧はタブで切り替えができます。
3. PUSHボタンが表示されるため、タップする
必要に応じ、プルダウンから積込土質変更が可能です。
「×」をタップすると、PUSHボタンの画面が閉じます。
4. 「+1」が表示され、手動カウントされる



補足説明

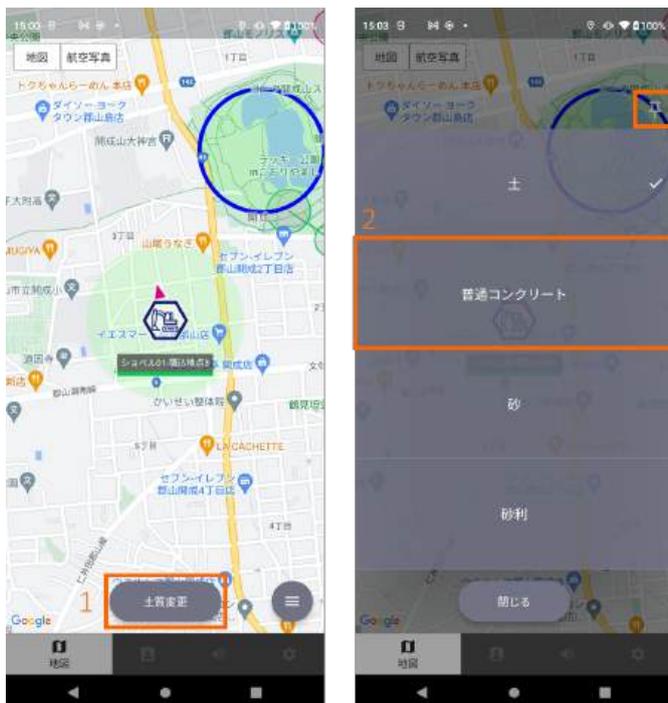
作業地点はグループに所属することができます。
 作業地点がモバイルアプリに表示されて作業履歴を登録できるのは、全てのグループに所属している、または、モバイルアプリのログイン車両と同じグループに所属している場合のみとなります。

メモ

- ・役割の詳細については、別紙「SCFleet_新Ver_役割について.xlsx」をご確認ください。
- ・グループ化の詳細については、別紙「SCFleet_新Ver_グループ化について.xlsx」をご確認ください。

3.10 土質変更

役割「積込場」の車両で地点に所属している場合、土質変更をすることが可能です。



Pinボタンをタップすると、土質変更後、一覧が開いたままになります。もう一度タップすると、解除されます。

1. 「土質変更」をタップする
2. 土質を選択する

■ 作業地点にサブ土質が設定されている場合



作業地点にサブ土質が設定されている場合、土質一覧にはメイン土質とサブ土質のみが表示されています。

施工現場に設定されているすべての土質を表示したい場合は、「その他」をタップすることで土質一覧にすべての土質が表示されます。

! サブ土質は管理画面より設定することができます。作業地点で積込される可能性がある土質をサブ土質に設定しておくことで、土質選択時に優先的にリストに表示されるようになります。

3.11 建機を作業地点に所属させる

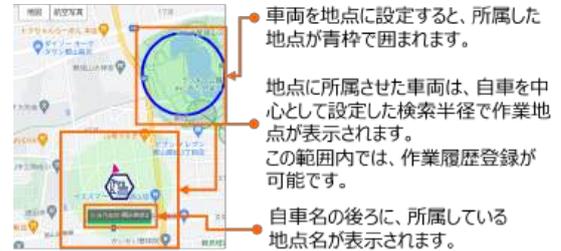
役割が「積込場」「荷降場」の車両は、作業地点に所属することができます。



自車が役割「積込場」の場合は積込作業地点に、自車が役割「荷降場」の場合は荷降作業地点に所属することができます。



1. 所属させたい地点をタップする
2. 所属させたい地点を確認する
検索半径を変更したい場合は、スライダーで変更ができます
3. 「OK」をタップする



- 車両を地点に設定すると、所属した地点が青枠で囲まれます。
- 地点に所属させた車両は、自車を中心として設定した検索半径で作業地点が表示されます。この範囲内では、作業履歴登録が可能です。
- 自車名の後ろに、所属している地点名が表示されます。



- 他の地点に移動すると、地点移動ダイアログが表示されます。「OK」をタップすると、移動先の地点に所属を変更します。

■ 設定を変更/解除する場合



1. 現在所属している地点をタップする
2. 更新・解除を選択する
3. 「OK」をタップする

【更新】
検索半径の調整ができます。

【解除】
地点所属の解除ができます。



モバイルアプリの場合、前回ログイン時の所属地点情報が次回ログイン時に引き継がれます。

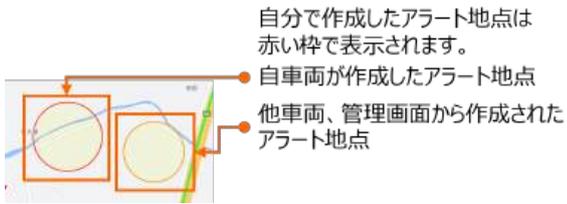
3.12 アラート地点登録

モバイルアプリからアラート地点を作成する事ができます。

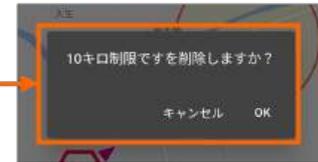
モバイルアプリから登録したアラート地点はWeb管理画面にも登録されます。

1. サブメニューから「アラート地点登録」をタップする
2. マップを動かし、アラート地点の中心座標を決定する
3. プルダウンから定型文を選択する
4. 必要に応じてアラート地点の半径を変更し、「OK」をタップする

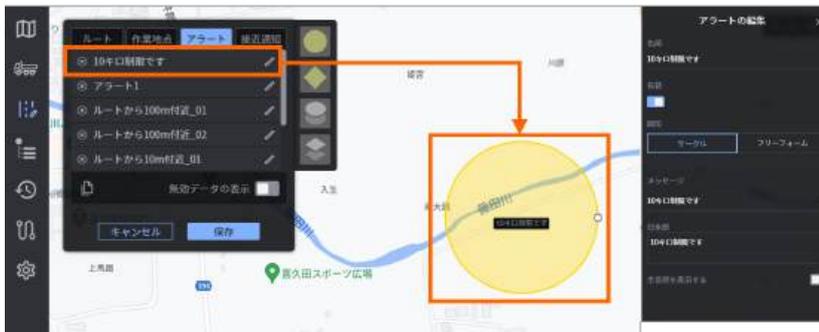




! 自分が作成したアラート地点をタップすると、アラート地点を削除できます。



管理画面



モバイルアプリで登録したアラート地点は、「地図設定」画面のアラート地点タブから確認することができます。また、メッセージの変更やアラート地点の削除も行えます。

3.13 アラート表示

アラート地点に進入したとき、地点に登録されているメッセージが表示・音声再生される機能です。



・アラート地点はグループに所属することができます。

全てのグループに所属している、または、モバイルアプリのログイン車両と同じグループに所属している場合のみ、モバイルアプリにアラート地点が表示されます。

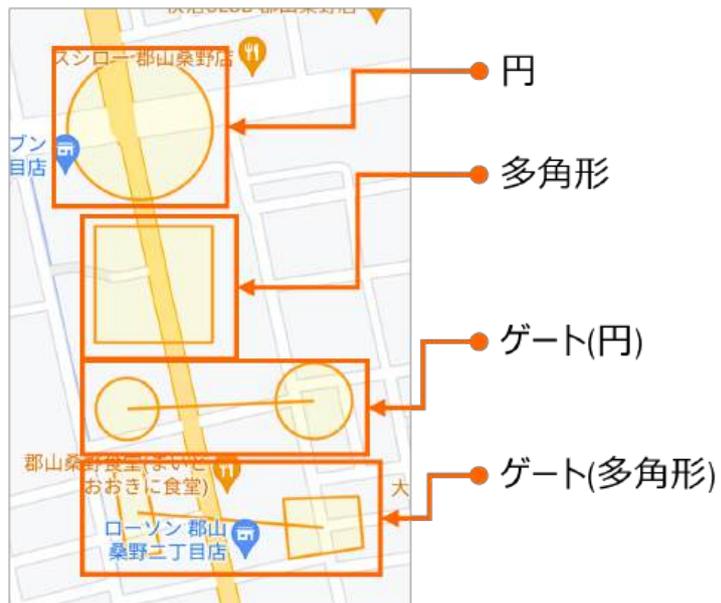
・グループ化の詳細については、別紙「SCFleet_新Ver_グループ化について.xlsx」をご確認ください。



アラート地点に進入すると、アラート地点に登録されたメッセージが表示・音声再生されます。

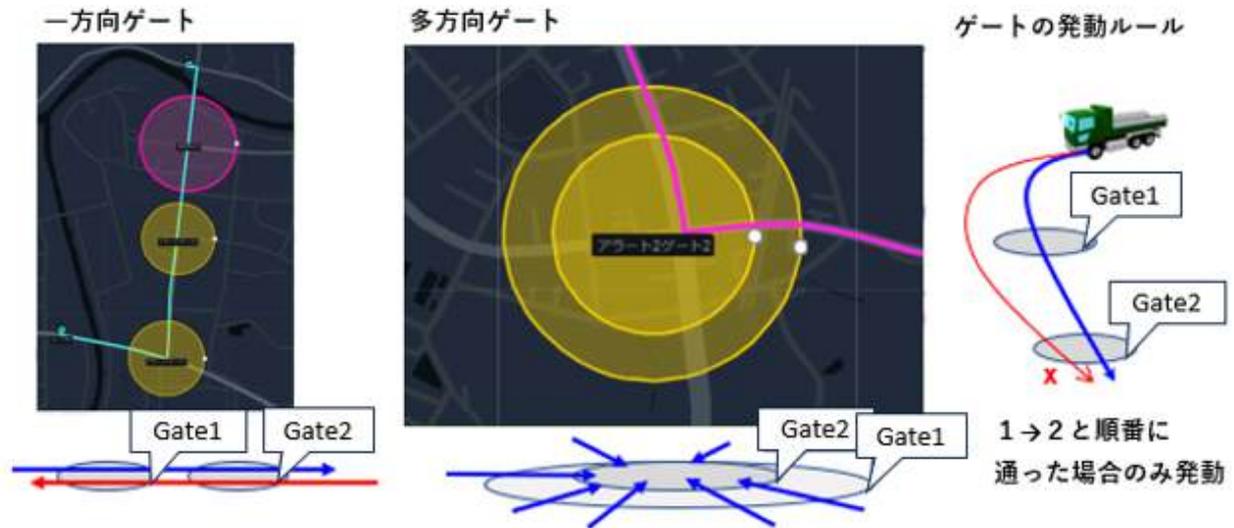
アラート地点と自車の所属しているグループが異なる場合はアラート地点は表示されず、進入しても注意喚起されません。

アラート地点のオブジェクト一覧



ゲート方式は、ゲート1→ゲート2の順で進入することで、アラートが発報されます。

ゲート1、ゲート2については管理画面より確認ができます。



3.14 メッセージ送信(モバイルアプリ間)

モバイルアプリでログインしている作業者を対象に、メッセージを送信することができます。

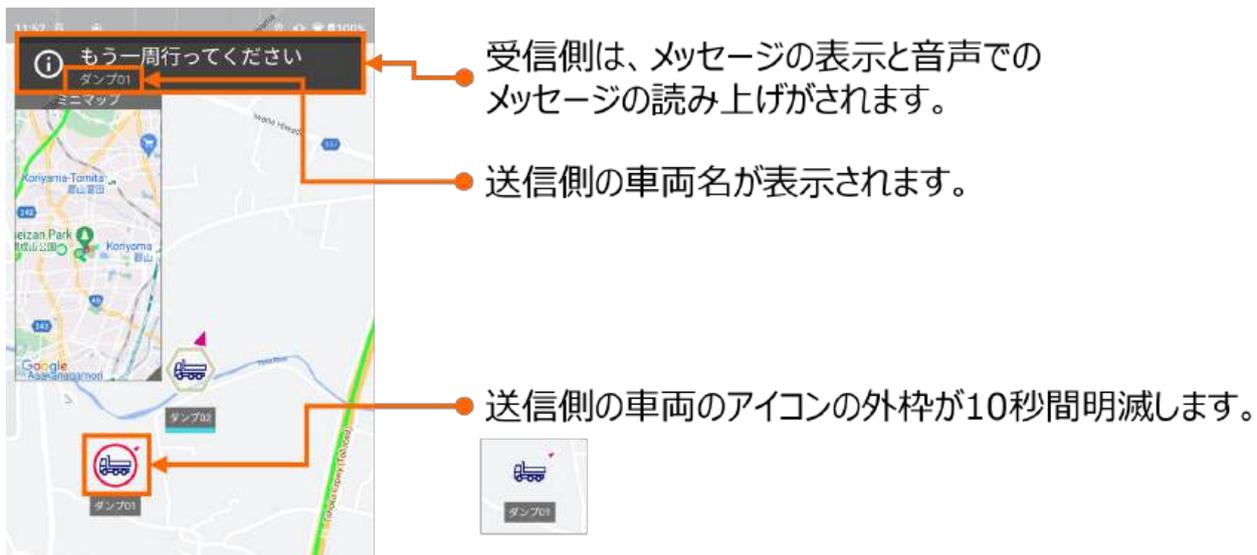
■ 端末A(送信側：ダンプ01)

- 受信側の車両名が表示されます。
- 音声入力の場合はアイコンをタップします。
- メッセージは100字まで入力が可能です。

1. メッセージを送りたい相手のアイコンをタップする
2. メッセージ送信画面が表示されるため、送信したいメッセージをタップするか、メッセージを入力・音声入力して  をタップする

 車両アイコンが重なっている場合はズームインしてからアイコンをタップして下さい。

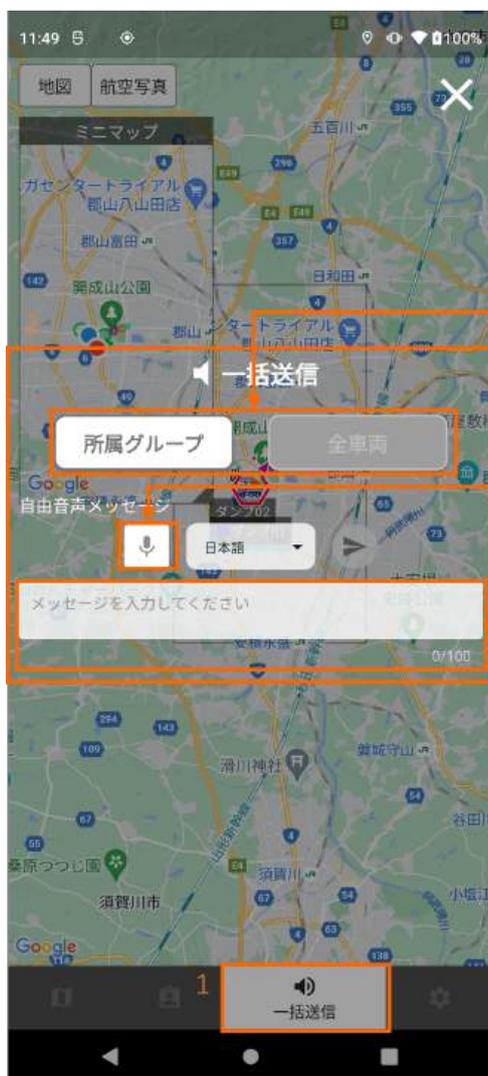
■ 端末B(受信側：ダンプ02)



3.15 メッセージ一括送信

同じ施工現場にログインしているすべての車両に一括でメッセージを送信することができます。

1. 「一括送信」タブをタップする
2. メッセージ送信画面が表示されるため、メッセージを入力・音声入力して  をタップする



- ・「所属グループ」ボタン
自車と同じグループに所属している車両のみ送信します。
- ・「全車両」ボタン
ログインしているすべての車両に送信します。

音声入力の場合はアイコンをタップします。

メッセージは100字まで入力が可能です。

3.16 接近警告

以下の状況の際に、指定された内容の警告が表示されます。

A. 車両と車両が接近した時



B. 車両と誘導員が接近した時 (車両側)



C. 車両と誘導員が接近した時 (誘導員側)



管理画面

「各種設定」画面の「メッセージ」よりモバイルアプリに表示される警告の内容を指定できます。



「車両設定画面」より、各車両毎に接近警告のON/OFFを設定することが可能です。



3.17 接近通知

接近通知地点に入った他車があった場合に、自車のモバイルアプリに通知する機能です。



- ・本機能は、自車の役割が「積込場」「荷降場」の場合に利用できます。
自車と接近通知地点と他車が同じグループに所属している場合のみ通知されます。
- ・グループ化の詳細については、別紙「SCFleet_新Ver_グループ化について.xlsx」をご確認ください。



接近通知が出される条件

自車の役割が「積込場」のとき
→ 役割「運搬」の他車が、
積込接近通知地点に進入する。

自車の役割が「荷降場」のとき
→ 役割「運搬」の他車が、
荷降接近通知地点に進入する。

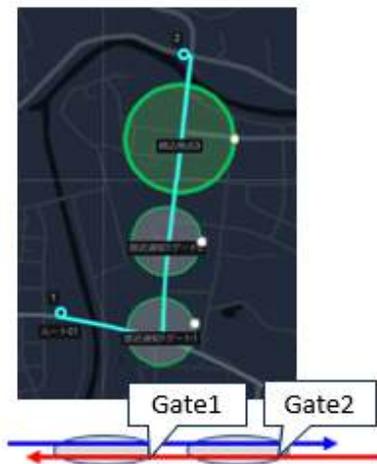
接近通知のオブジェクト一覧（積込：緑・荷降：ピンク）



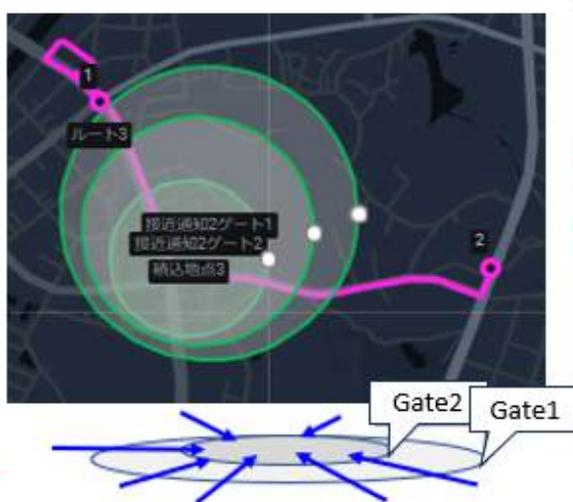
ゲート方式は、ゲート1→ゲート2の順で進入することで、アラートが発報されます。

ゲート1、ゲート2については管理画面より確認ができます。

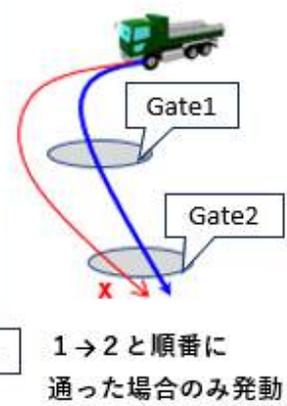
一方向ゲート



多方向ゲート



ゲートの発動ルール



3.18 ドライブレコーダー

ドライブレコーダー機能は、モバイルアプリから撮影画像を送信して、管理画面で確認できる機能です。

「設定」画面より「ドライブレコーダー」をタップし、ONにします。
！ 初期状態ではOFFになっています。

ドライブレコーダーがONの時は、画面に「●REC」が表示されます。

「地点内のみ撮影」をONにすることで、積込地点または荷降地点内にいる時のみ撮影されます。

撮影間隔を15秒・30秒・60秒から選択できます。

画質を「標準」「高画質」から選択できます。

カメラの状態をプレビューして確認できます。

**！ 撮影間隔を短くするとデータ通信量・バッテリー消費量が共に増加します。
 画質を「高画質」にすると、データ通信量が増加します。**

管理画面

モバイルアプリで撮影された画像は、「リアルタイムビューア」や「走行履歴画面」より確認することができます。

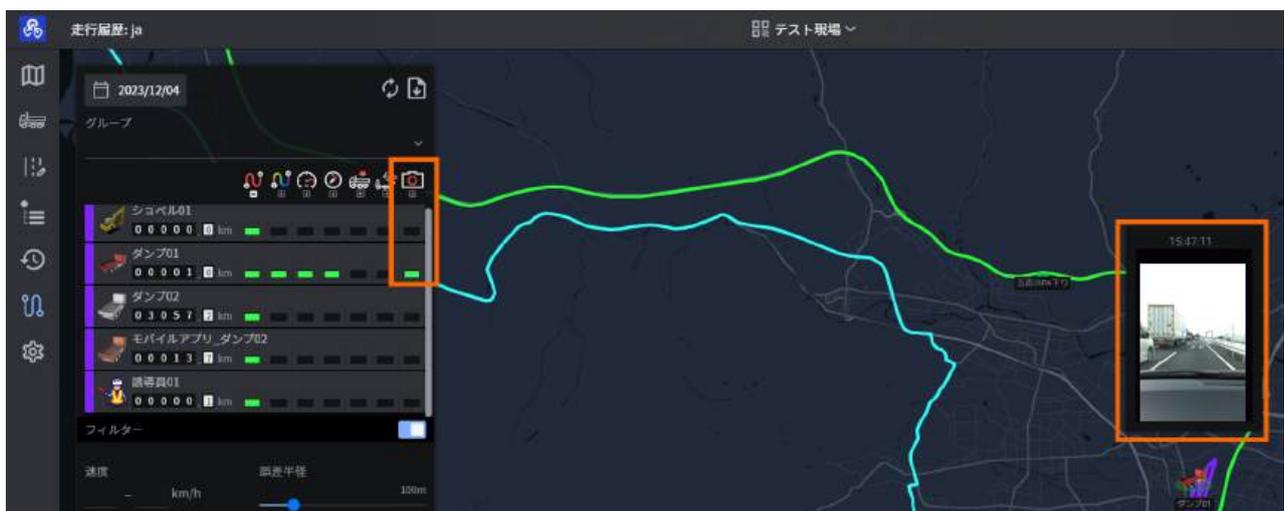
リアルタイムビューア

車両リストの  をクリックすることで、その車両でログインされたモバイルアプリで撮影された画像が車両別撮影画像に表示されます。



走行履歴画面

撮影画像表示をONにすることで、地図上やグラフにカーソルを合わせると、その時点で記録された画像が確認できます。



3.19 作業履歴確認

カレンダーから日付を選択し、自車が登録した作業履歴を確認することができます。

役割が「運搬」の時のみ表示されます。



1. 作業履歴をタップする
2. ●のある日付をタップする
3. 地点における手動/自動カウントの作業履歴が表示される
(上のタブより切り替えが可能です)

3.20 サイクルタイム表示

サイクルタイム表示は、積込地点→荷降地点→積込地点の経過時間を通知する機能です。

役割「運搬」の時のみ使用可能です。

- ・ 作業履歴登録時に直近の自車のサイクルタイムを読み上げ・表示します。
 - ・ 本日の直近の自車のサイクルタイムを表示・読上げするため、当日の最初の1回目の積込は表示・読上げを行いません。
- 積込地点が一致している場合のみサイクルタイムが通知されます。

例)

積込地点A→荷降地点B→積込地点A

以下のような場合にはサイクルタイムが通知されません。

例)

積込地点A→荷降地点B→積込地点B



設定画面から「サイクルタイム表示」をONにします。

! 初期状態ではOFFになっています。

作業履歴の算出対象(手動/自動)を設定することができます。



3.21 運土中アイコン表示

作業履歴登録に合わせて運土中アイコンを表示することができます。



車両アイコン(運土中)
車両が運土中の場合に表示されます。



運土中アイコン表示のON/OFFを設定します。

作業履歴の算出対象(手動/自動)を設定することができます。



車両アイコン(空荷)
車両が空荷の場合に表示されます。



3.22 カメラビューア

他車のドライブレコーダー機能で撮影した最新画像を自車から確認することができます。



「設定」画面より「カメラビューア」をタップし、ONにします。

❗ 初期状態ではOFFになっています。

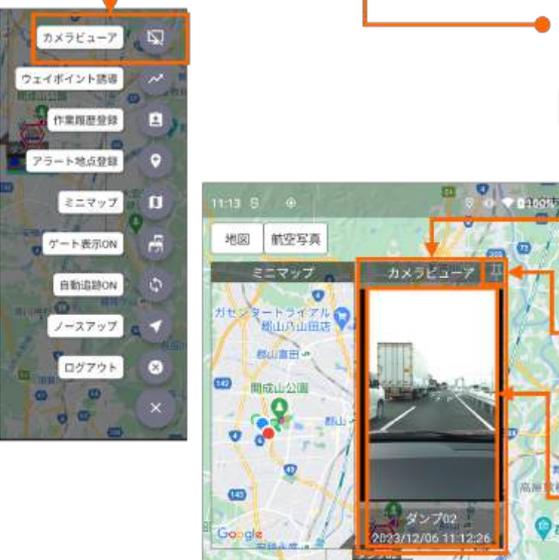
「ログイン中」タブ
ログイン中の車両のみを表示します。

「全車両」タブ
施工現場に登録されているすべての車両を表示します。

「ログイン中」タブのみ、自車と同じグループの車両を絞り込むボタンがあります。

確認したい車両をタップし、チェックを入れます。
10台まで選択することができます。

❗ 確認したい車両のモバイルアプリは「ドライブレコーダー」機能がONになっている必要があります。



サブメニューを開き、「カメラビューア」をタップします。

❗ カメラビューアがONの時のみ表示されます。

カメラビューアが表示されます。
ミニマップと同様、配置とサイズの調整が可能です。

📌 Pinをタップすると、その時に表示されている車両の画像のみを表示します。
もう一度タップすると解除されます。

チェックを入れた車両の画像、車両名、撮影日時が表示されます。
複数チェックを入れた場合、5秒ごとに車両・画像が切り替わります。

3.23 ウェイポイント誘導

モバイルアプリからウェイポイント誘導路を表示・作成・完了(削除)ができます。

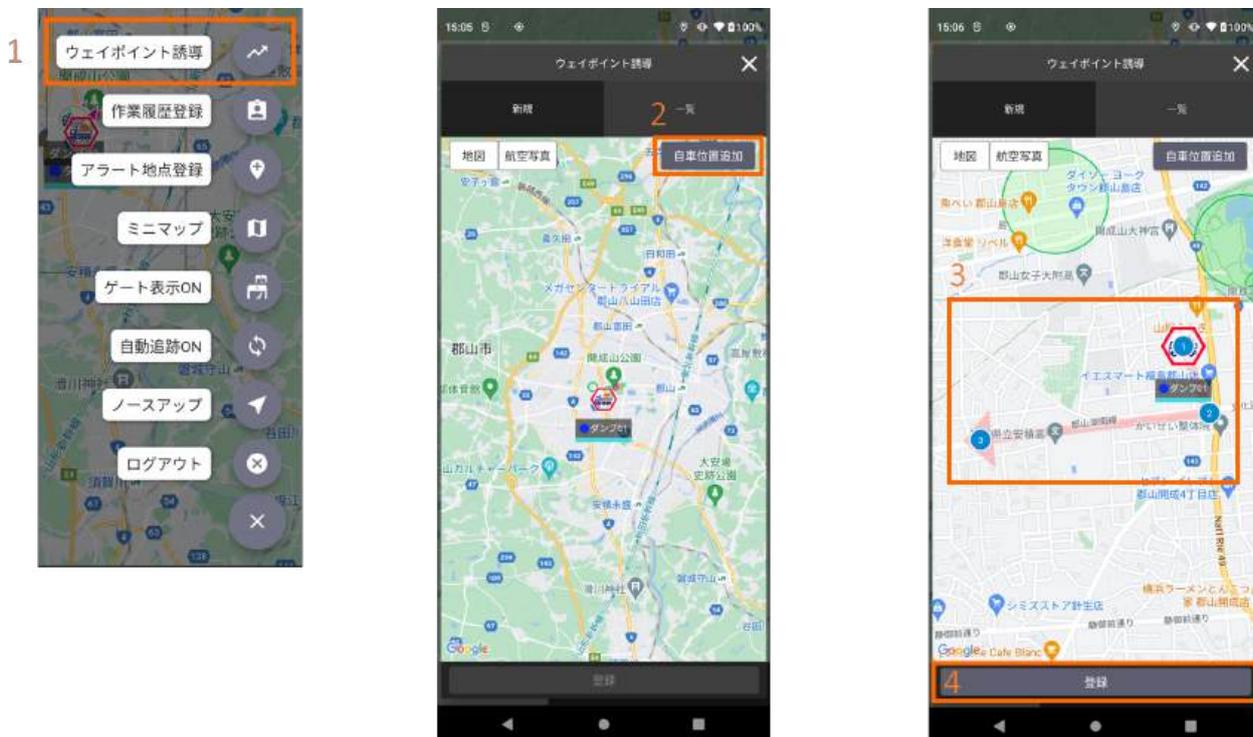
■ 誘導路作成

1. サブメニューから「ウェイポイント誘導」をタップする
2. ウェイポイント誘導画面にて、「自車位置追加」ボタンをタップする

3. 地図上をタップして誘導路を作成する

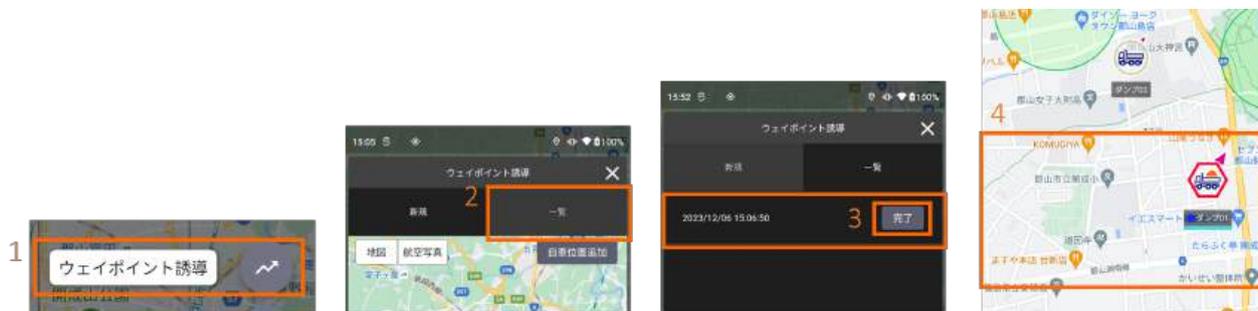
ウェイポイント誘導路の始点終点をタップすると、マーカとマーカの間が直線で結ばれます。
 必要に応じ交差点等でタップしていただくことで、ウェイポイント誘導路をスムーズに描くことができます。
 マーカはタップで削除、ロングタップで移動することができます。

4. ルートの入力完了したら「登録」をタップする



■ 完了(削除)

1. サブメニューから「ウェイポイント誘導」をタップする
2. ウェイポイント誘導画面にて、「一覧」タブをタップする
3. 完了したいウェイポイントの日付・時間を選択し、「完了」をタップする
4. ウェイポイント誘導路が地図上から削除される



自車の誘導路は赤色、他車の誘導路は青色で表示されます。

また、誘導路が表示されるのは同じグループに所属している車両か、すべてのグループに所属している車両のみとなります。



3.24 ルート逸脱警告

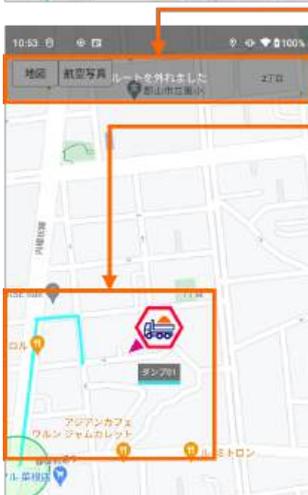
同一グループに所属しているルート付近に入るとルートを検知し、ルートから外れたときに通知と音声で警告を出す機能です。



この機能は、役割「運搬」でログインしたモバイルアプリでのみ利用可能です。



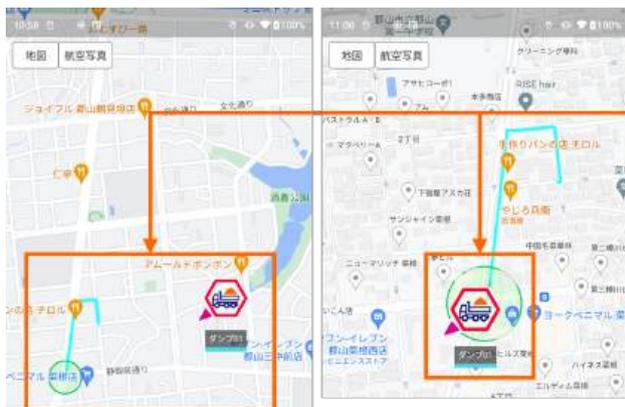
ルートの10m以内に自車が入ったとき、当該ルート逸脱の検知対象となります。



管理画面で設定できる警告範囲に入ったとき、警告対象のルートが10秒間明滅し、通知音と固定表示で通知されます。

! 管理画面で本機能のON/OFFと警告範囲の設定ができます。以下の設定の場合、ルートから100～300m離れている間はルート逸脱警告が発報されます。





管理画面で設定できる警告範囲より離れる、または、作業地点内に入るとルート逸脱警告の検知が外れます。

3.25 位置飛び通知

前回取得した位置情報と今回取得した位置情報の距離が閾値を超えていた場合に、位置飛びが発生している旨を通知します。

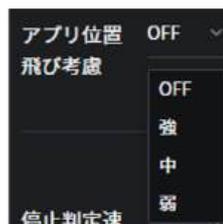
役割「運搬」でログインしている場合のみ通知対象となります。



位置飛び発生中は車両アイコンの固定表示と自車名のラベルが赤く表示されます。

! 管理画面では本機能のON/OFF切替と閾値の設定ができます。

閾値(1秒あたり)：
 強：60m
 中：90m
 弱：120m



補足説明

- 位置情報取得のタイミング(管理画面で設定した位置情報送信頻度の秒数おき)で前回位置と今回位置が閾値(1秒の閾値×設定秒数)を超えていた場合に、位置飛びが発生したとみなします。(閾値は現場毎に管理画面から設定できます)
- 位置飛び発生中は、1秒間隔で位置情報を取得し、2回連続で近い位置(管理画面側の設定値の閾値以内)が取得出来たら正しい位置情報として扱います。正しい位置に車両アイコンが移動し、赤く表示された自車名のラベルが元に戻ります。

3.26 設定



現場情報確認

現場名称、施工期間、現在時刻、タイムゾーンが表示されます。

役割情報確認

タップすると、役割の変更ができます。

所属グループ情報確認

タップすると、所属グループの変更ができます。

車両情報確認

車両種別、車両名、車重、最大積載量、最大積載土量が表示されます。

※役割「積込場」「荷降場」の場合は車両種別、車両名、車重、役割「その他」の場合は車両種別、車両名のみが表示されます。

簡易モードのON/OFFの切替

ONにすると一部の機能が制限されます。
※詳しくは、「[モード切替](#)」をご確認ください。

ドライブレコーダーのON/OFFの切替

※詳しくは、「[ドライブレコーダー](#)」をご確認ください。

カメラビューアのON/OFFの切替

※詳しくは、「[カメラビューア](#)」をご確認ください。

PUSHボタンの押し忘れ通知設定 ※役割「運搬」のみ
手動カウント時の押し忘れ防止のための通知設定です。

積載重量入力のON/OFFの切替 ※役割「運搬」のみ
※詳しくは「[積込・荷降の手動カウント](#)」内の「[積込重量入力の設定について](#)」をご確認ください。

サイクルタイム表示のON/OFFの切替 ※役割「運搬」のみ
※詳しくは「[サイクルタイム表示](#)」をご確認ください。

運土中アイコン表示のON/OFFの切替

※詳しくは「[運土中アイコン表示](#)」をご確認ください。



他車情報取得のON/OFFの切替

OFFにすると、他車情報が取得できなくなり、接近警告や接近通知が利用できなくなります。

速度超過アラート確認

管理画面で設定されたON/OFF状態、設定速度が表示されます。



ながら運転防止機能のON/OFFの切替

初期状態でONになっています。

安全確保のため、10km/h以上の速度を検知した場合、画面のタップが無効になります。

利用規約の確認

タップすると、利用規約が表示されます。

バージョンの確認

音声テスト

タップすると、テスト音声再生されます。

オフライン環境下における設定画面の操作

	情報の表示	画面遷移	遷移後の操作	ボタン切替
施工現場情報	○	—	—	—
車両役割情報	○	○	×	—
所属グループ情報	○	×	×	—
車両情報	○	—	—	—
簡易モード	—	—	—	○
ドライブレコーダー	—	○	○	—
カメラビューア	—	×	×	—
PUSHボタン押し忘れ通知	—	—	—	○
積込重量入力	—	—	—	○
サイクルタイム表示	—	—	—	○
運土中アイコン表示	—	—	—	○
他車情報取得	—	—	—	○
速度超過アラート	○	—	—	—
ながら運転防止機能	—	—	—	○
利用規約	—	○	○	—
バージョン	○	—	—	—
音声テスト	○	—	—	—

4 Smart Construction Fleet Deviceモード

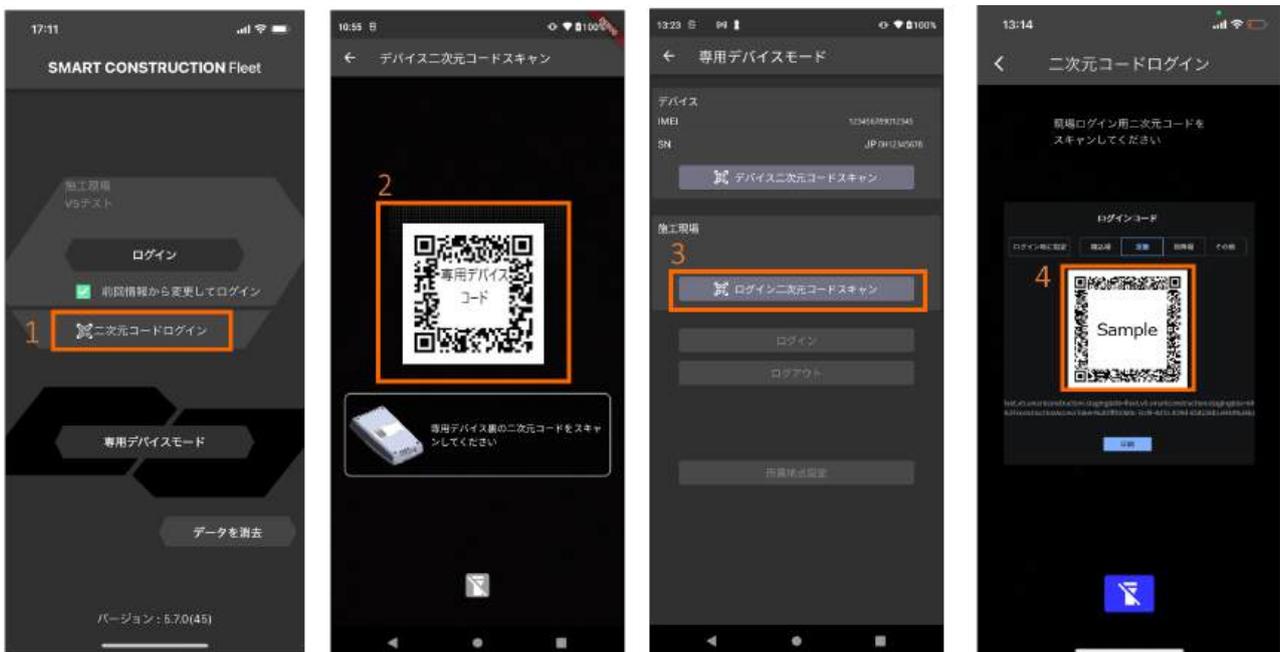
4.1 ログイン

1. 「専用デバイスモード」をタップ
2. デバイス裏の二次元コードを読み込む
3. 「ログイン二次元コードスキャン」をタップ
4. ログイン用の二次元コードを読み取る

補足説明

・初回の作業開始時に一度ログインしておけば、翌日以降のログイン作業は不要です。
 施工現場での作業が完了する際にログアウトを行ってください。

・所属地点設定は、役割が「積込場」、または「荷降場」でログインした時のみ利用可能です。



5. 車両種類・車両・役割、グループを選択する（モバイルアプリログイン例を参考）
6. 「ログイン完了」のメッセージが表示されるため、「閉じる」をタップする
7. 専用デバイスモードでログイン中の画面



4



注記

- ・Web側でグループ情報が設定されていない場合、グループ選択画面をスキップします。
 - ・「ログイン二次元コードスキャン」は、二次元コードが保持している情報によって画面遷移先が異なります。
- 詳しくは、モバイルアプリにおける操作をご覧ください。

4.1.1 同一コードで複数の専用デバイスにログインする場合

1. 専用デバイスログインの手順でログイン後、「デバイス二次元コードスキャン」をタップする
2. デバイス裏の二次元コードを読み込む
3. 「ログイン」をタップする
4. 車両種類・車両・役割、グループを選択する（モバイルアプリログイン時と同様）

5. 「ログイン完了」のメッセージが表示されるため、「閉じる」をタップする



4

4.1.2 異なるコードで専用デバイスにログインする場合

1. 「←」をタップして前の画面に戻る
2. 専用デバイスログインの手順でログインを行う



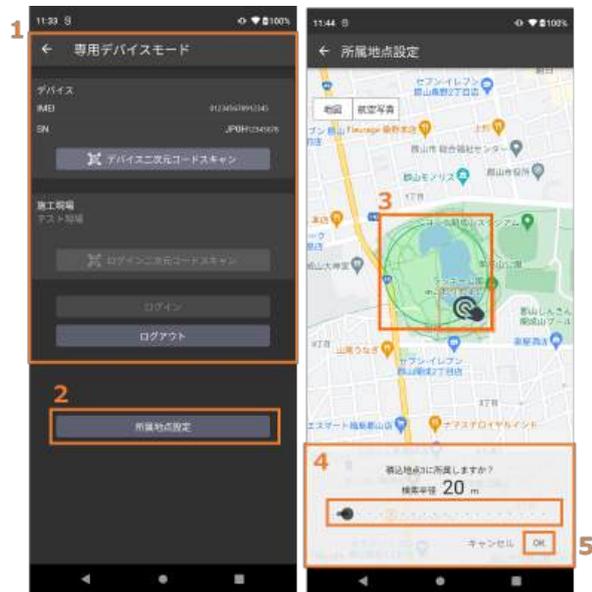
Smart Construction Fleet Deviceモードでログイン後に、前の画面に戻り、同一グループまたは異なるグループの二次元コードでログインすることも可能です。

4.2 所属地点設定(専用デバイス)

専用デバイスモードでログインした時に、役割「積込場」「荷降場」でログインすることで所属地点設定ができ、自車を作業地点として扱うことができます。



自車が役割「積込場」の場合は積込作業地点に、自車が役割「荷降場」の場合は荷降作業地点に所属することができます。

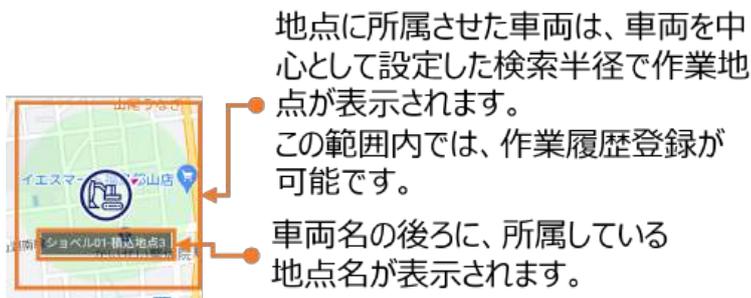


1. 専用デバイスモードでログインする
詳しくは「Smart Construction Fleet Deviceモード」を確認ください。
2. 「所属地点設定」をタップする
3. 所属させたい地点をタップする
4. 所属させたい地点を確認する
検索半径を変更したい場合は、スライダーで変更ができます
5. 「OK」をタップする



専用デバイスを地点に設定すると、所属した地点が青枠で囲まれます。

他車(モバイルアプリ)から見た状態



■ 設定を変更/解除する場合



1. 所属地点設定をした車両でログインした状態で「所属地点設定」をタップする
2. 現在所属している地点をタップする
3. 更新・解除を選択する
4. 「OK」をタップする



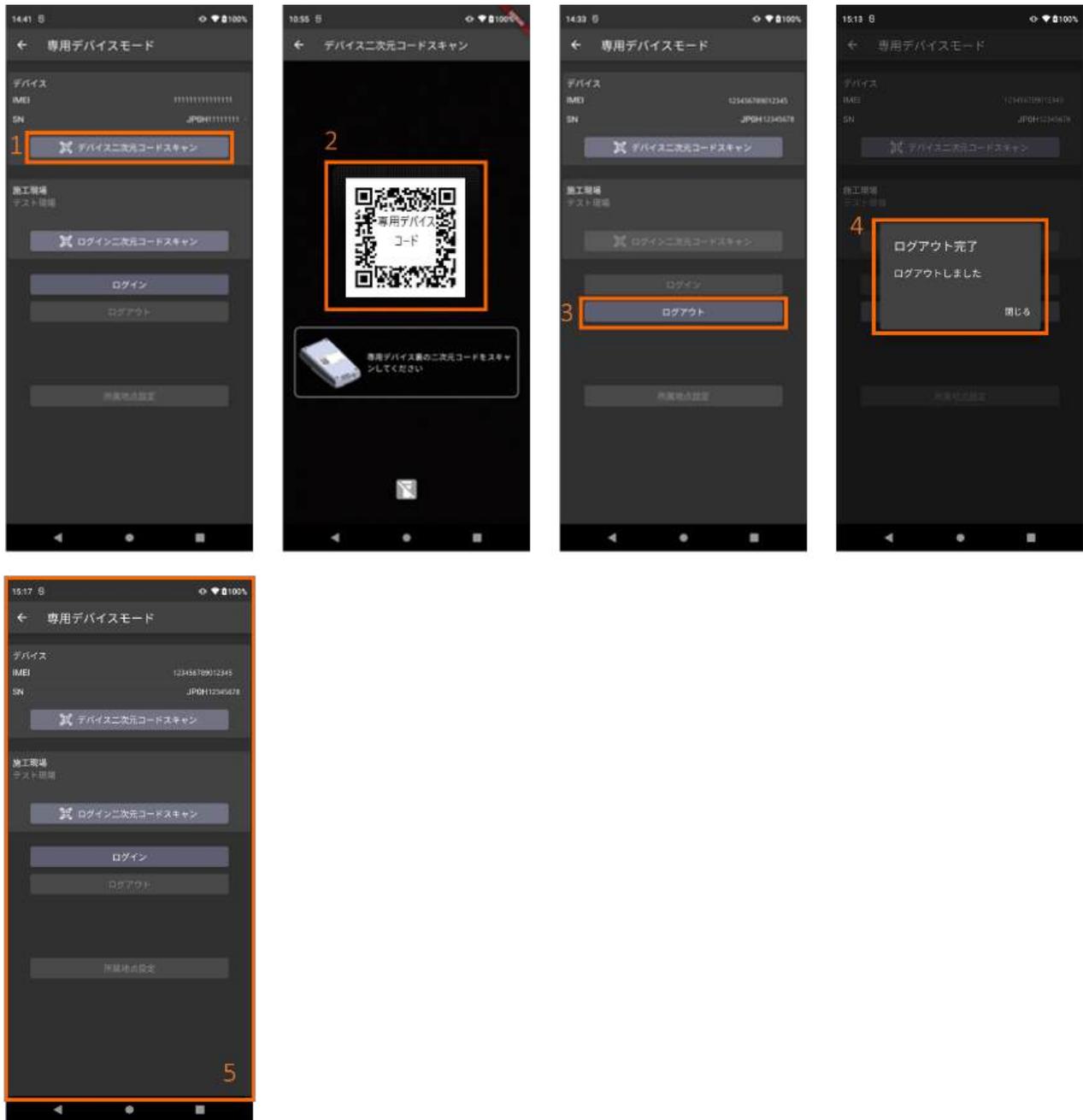
ログアウトすると、作業地点への所属状態がリセットされます。

4.3 ログアウト

1. 「デバイス二次元コードスキャン」をタップする
2. ログイン時に読み込んだデバイスの二次元コードを読み込む
3. 「ログアウト」をタップ
4. 「ログアウト完了」のメッセージが表示されるため、「閉じる」をタップ
5. ログアウト後の画面



ログアウトすると、作業地点への所属状態がリセットされます。



4.4 SMART CONSTRUCTION Fleet Device(SCFD)モードとモバイルアプリの違い

項目	Device	モバイルアプリ
管理画面における操作		
メッセージ送信	×	○
Device または モバイルアプリ		
自車の位置確認	×	○
他車の位置確認	×	○
メッセージ送受信	×	○
音声メッセージ一括送信	×	○
土質変更	×	○

項目	Device	モバイルアプリ
積込荷降地点への所属	○	○
積込荷降自動カウント	○	○
積込荷降手動カウント	×	○
任意地点での作業履歴登録	×	○
作業履歴の閲覧	×	○
接近通知検知対象	○	○
接近通知発報	×	○
アラート発報	×	○
アラート地点登録	×	○
アラート地点削除	×	○
接近警告検知対象	○	○
接近警告発報	×	○
サイクルタイム表示	×	○
運土中アイコン表示	×	○
速度超過アラート	×	○
電池残量アラート	×	○
ドライブレコーダー機能	×	○
カメラビューア機能	×	○
位置飛び通知機能	×	○
ルート逸脱警告機能	×	○
ウェイポイント誘導機能	×	○

5 問い合わせ先

- **商品に関するお問い合わせ先**

株式会社EARTHBRAIN

以下URLから問い合わせサイトへ遷移します。

<https://www.earthbrain.com/contact/form/>

- **不具合発生時のお問合せ先**

SMART CONSTRUCTION サポートセンターまでお問合せください。

現場でのトラブルやお困りごとを安心サポート

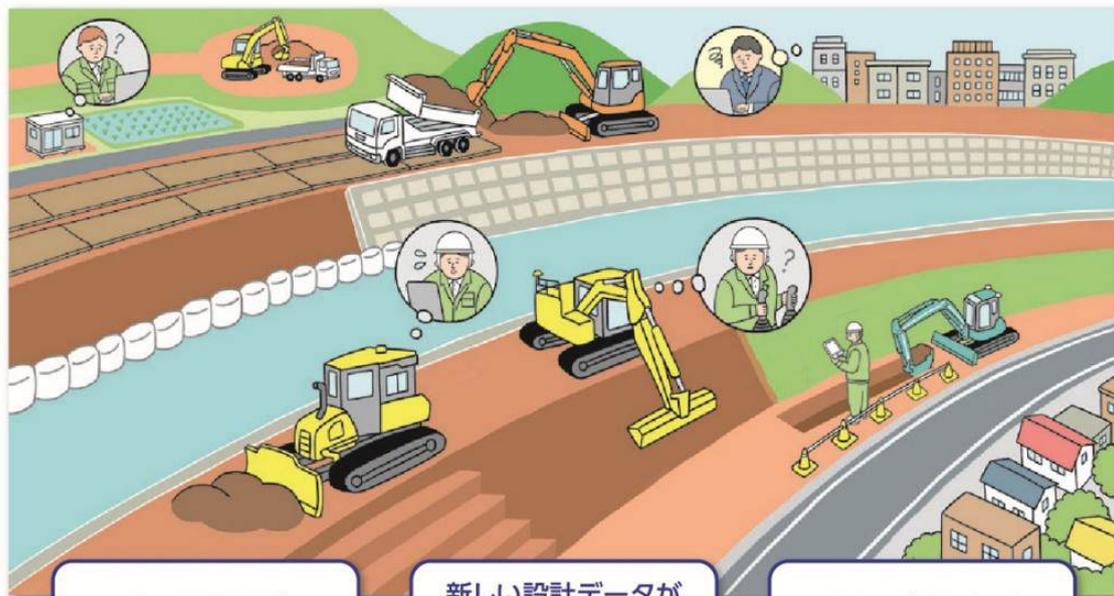
Smart Construction Support Center

調査・測量

施工計画

施工・施工管理

検査



土量の算出が
できない

新しい設計データが
建機のモニタに
表示されない

エラーが表示され、
うまく通信ができない

困ったときは、お気軽にご連絡ください。

 お客様	 お電話	① 0120-445-538 <small>受付時間 平日8:00~18:00</small>	 サポートセンター
	 LINE	② 画像・動画、アドレスを添付してください。 <small>受付時間 平日8:00~18:00</small>	
	 サポートサイト	③ FAQで確認 <small>24時間パソコンやスマホからいつでも検索 (パソコンの方) https://support.smartconstruction.com/hc/ja</small>	

お客様の状況に適した3つのサポート体制 (実際の問い合わせ事前より)

お電話でお問い合わせ

? 新しい設計データが建機のモニタに表示されない。

サポートセンターへ電話

送信したデータは届いていますね

取り込んだデータが選択されていないようです

リモートでつなぎ、画面を共有。実際に現象を見ることで原因がすぐに分かります。

データの選択ができていなかった! 操作も教えてもらえた。

解決

サポートサイトでお問い合わせ

? パソコンで進捗を管理したいが、土量の算出ができない。

サポートサイトで確認

EARTHRAIN

Click!

Click!

「よくあるお問い合わせ」から、今お困りの内容で検索。

自己解決 現況データがアップロードできていなかった!

解決しないとき

それでも解決しない場合は、ページ下にあるリクエストボタンからサポートセンターへお問い合わせできます。

他にご質問がございましたら、リクエストも是非してください

Click!

LINEでお問い合わせ

? エラーが表示され、モニタとコントローラの通信ができない。

LINEで質問

Wi-Fiは接続できていますか?

点くべきランプが消灯しています。コントローラとの通信ができていないようです。

画像や動画も添付できます

解決

配線がゆるんでいた。しっかり差し直したら通信できるようになった。

製品・サービスに関するご相談や導入のご検討について詳しくはお問い合わせ下さい。

Smart Construction お問い合わせフリーダイヤル

0120-574-448

9:00～18:00(土日祝日/年末年始除く)



株式会社EARTHRAIN

〒106-6029 東京都港区六本木一丁目6番1号
東ガーデンタワー29階



本パンフレットの情報は2022年9月現在のものです。©2022 株式会社EARTHRAIN

改訂履歴

作成・改訂日	改訂内容
2024/01/16	初版作成(Ver5.0)
2024/03/26	業務区分 追記 補足説明追記・文言修正
2024/07/09	前回ログイン時の情報を変更できる機能 追記
2024/08/08	ログイン手順簡素化 修正
2024/10/01	ロール→役割に文言変更、車両種類に応じて役割が自動選択される仕様への変更 修正
2025/01/07	ながら運転防止機能、車両登録後そのままログイン可能な選択肢の追加、オフライン時の設定画面の仕様 追記